

山行報告書

作成:2009年7月24日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	白山釈迦岳(2053m) [白山]	目的[方法]	オオサクラソウ観賞
期間	2009年7月3日(金) ~ 7月5日(日)	形態	テント泊
参加人数	3人		

行動記録:

7/3(金) 小雨、微風、27 @岡崎

豊田東IC(2110) =1:25= 白鳥IC(2235) =0:32= 道の駅「九頭竜」(2307,2310) =0:38= FM勝山(2348,2356) =0:42= 市ノ瀬P(038)TS0 就寝(1:00)

7/4(土) 曇り、無風、17 @市ノ瀬(6:00)、曇り、中風、6 @北竜ヶ馬場(19:00)

起床(4:50) TS0(600) -0:20- 白山禅定道口(620) -0:23- 白山禅定道登山口(643,650) -0:50- 釈迦岳登山口(735,758) -0:56- 水場[1460m](854,915) -1:56- 釈迦岳前峰(1111) -0:15- 釈迦岳分岐(1128) -0:57- 水場(1225,1255) -0:20- C2170m(1335,1400) -0:45- C2370m(1445,1500) -0:45- 七倉の辻(1545,1556) -0:09- 北竜ヶ馬場(1605)TS1 就寝(19:10)

7/5(日) 霧のち晴れ時々曇り、中風、6 @北竜ヶ馬場(6:00)

起床(4:00) TS1(653) -0:10- 七倉の辻(703) -1:19- C2170m(822,900) -0:50[花見]- 水場(950) -1:00- 釈迦岳分岐(1022) -0:07- 白山釈迦岳(1029,1035) -0:03- 釈迦岳分岐(1038,1048) -0:05- 釈迦岳前峰(1053,1055) -1:10- 水場[1460m](1205,1235) -0:35- 釈迦岳登山口(1310,1325) -0:40- 白山禅定道登山口(1405) -0:18- 白山禅定道口(1423) -0:14- 市ノ瀬P(1437,1500) =0:20= 温泉「白峰総湯」(1520,1635) =0:30= 蕎麦「八助」(1705,1740) =1:25= 郡上八幡IC(1905) =1:10= 豊田東IC(2015)

概念図: (2.5万図:白峰,岩間温泉,加賀市ノ瀬,白山)



アプローチメモ:

ETC:豊田東~白鳥:¥3,400

深割[20-24]:¥2,400,休割:¥1,000

コンビニ

ファミリーマート(勝山R157)

サークルK(勝山R157)

市ノ瀬P

大駐車場、ビジターセンター、トイレ、水

温泉

白峰総湯:¥650

蕎麦

[手打ちそば「八助」](#):おろし蕎麦¥430

日誌:

[7/4(土) 曇り、無風、17 @市ノ瀬]

4時50分起床、外はもう明るい。まだ醒めきらぬ眼で空を見上げる。曇りだ!陽射しに苦しめられることはなさそう。軽く朝食を食べて歩き出す。

白山禅定道口で車道から登山道へ入る。「清々しい朝の林を縫って…」とはいかず、湿気が高く風も通らないので蒸し暑い。再び車道(湯谷林道)に出る、左に折れて釈迦岳登山口に向かう。

釈迦岳登山口は地形図と異なる位置(350mほど手前)にある。

草花々は最初だけで、登山者数の調査設備を過ぎれば、踏み跡明瞭で歩き易い登山道となる。水飲場(1460m)の冷たい水で喉を潤す。美味しい!行動中は蒸し暑い、休んでいると汗が引くのは嬉しい。天井の高いブナ林の緑の空間に和やかな風が通る。釈迦岳前峰を越すと白山山頂付近が眺められるようになるが、生憎雲の中である。オオサクラソウが咲く水場で大休止、お目当ての花を存分に観賞する。オオサクラソウ人気だろうか、ここまで日帰りで往復する登山者が多い。水場では意外に少なかったが、この先七倉の辻まで登山道沿いにたくさんのオオサクラソウが見られた。

感想:

釈迦新道は花の白山そのもの、人が少なく静かに楽しめるのが魅力です。このような山域はいつまでも残したいものです。